

次世代地域公共交通ビジョンに基づく取組

「人をつなぐ」「地域をつなぐ」「未来へつなぐ」
徳島ならではの地域公共交通ネットワークの実現を目指して



令和5年6月26日

次世代地域公共交通ビジョン推進委員会

I 次世代地域公共交通ビジョンの概要

ビジョン策定の経緯

◎バスや鉄道など県内の**公共交通を取り巻く環境は非常に厳しい状況**

- ・モータリゼーションの進展
- ・人口減少による利用者の減少
- ・施設の老朽化
- ・運転手不足の深刻化

◎公共交通の重要性は年々高まっている

- ・運転免許返納後の高齢者、学生など自動車を運転できない方々の移動手段の確保
- ・訪日外国人旅行者などの二次交通手段

国・県・市町村・鉄道事業者・バス事業者が参加する
徳島県生活交通協議会ワーキング部会で検討

未来に向けた「**地域公共交通の羅針盤**」として **次世代地域公共交通ビジョン** を策定

- 各市町村が策定する**地域公共交通計画**のよりどころ
- 令和元年度を初年度として、**概ね10年程度の基本的な方向性**

I 次世代地域公共交通ビジョンの概要

ビジョンの骨子

ビジョンが目指す3つの柱

1 公共交通の最適化

2 利便性の向上

3 利用促進

6つの処方箋

① モーダルミックスの推進

- ・並行、重複路線の解消
- ・パターンダイヤの導入
- ・駅等を中心とした乗り継ぎネットワークの構築 等

② 新たな運行形態の導入

- ・コミバス、タクシーとの連携
- ・スクールバス、福祉バスの活用
- ・自家用有償旅客運送の活用 等

③ つなぐ仕組みの構築

- ・公共交通のオープンデータ化
- ・配車システムの実装

④ 交通結節点の環境整備

- ・利用者の”多様性”に配慮した環境整備
- ・駐車場、駐輪場の整備

⑤ 新たな需要の創出

- ・フリー乗車券の導入
- ・インバウンド向け企画乗車券の発行 等

⑥ 地域で支える意識の醸成

- ・利用啓発イベントの開催
- ・マイレール・マイバス意識の醸成

徳島ならではの地域公共交通ネットワークの実現へ！

Ⅰ 次世代地域公共交通ビジョンの概要

ビジョンで示す「役割分担」と「連携」

県の役割

- ・ 市町村を跨がる**広域的な移動手段**を関係者と連携し維持充実
- ・ 広域的な見地から**必要な助言や支援**
- ・ 複数市町村が連携する交通計画に主体的に関わり市町村をサポート
- ・ 国への政策提言

市町村の役割

- ・ 地域にとって最適な地域公共交通の確保に向けた**仕組みづくりや計画策定**
- ・ **地域内の公共交通**の維持・確保・充実
- ・ 地域の実情を踏まえ、まちづくりと一体的な取組の推進
- ・ 駐車場やトイレ整備など駅やバス停周辺の利用しやすい環境づくり

国の役割

- ・ 地域の取組に対する**財政的支援や人材育成、情報提供**

交通事業者の役割

- ・ 地域のニーズに応じた**安全で便利なサービスの提供と質の向上**
- ・ **利用者ニーズの把握**や情報提供
- ・ 行政への協力
- ・ 運転手の処遇改善(担い手の確保)

県民の役割

- ・ 当事者意識を持って**積極的に利用**
- ・ 利用者の視点で、課題や必要な取組の提案

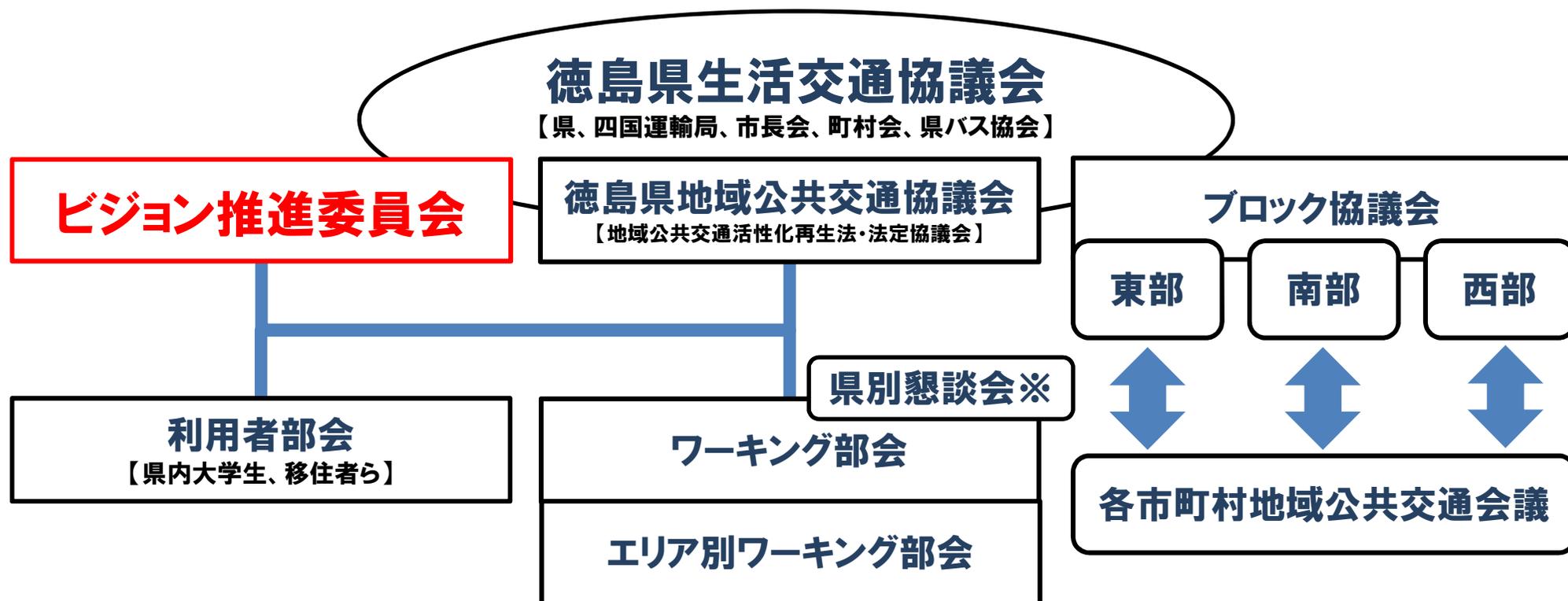
県が調整役となり「徳島県生活交通協議会」の枠組を活用して連携

II 次世代地域公共交通ビジョン推進委員会

ビジョン推進委員会の位置づけ

目的: **ビジョンに基づく取組状況の検証と施策ブラッシュアップ**

⇒ 意見を生活交通協議会へフィードバック
翌年度以降の施策を検討



※「四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会II」における県別懇談会

II 次世代地域公共交通ビジョン推進委員会

前回会議(R4. 7. 12)の主な意見(ビジョン推進委員会)

- **キャッシュレス決済**は利用者を取り込むきっかけになる。引き続き検討をお願いしたい。
⇒ **新たなキャッシュレス決済サービスの実証実験**[p17]
「しこくスマートえきちゃん」のサービス開始[p18]
- 公共交通が利用できない人も多いので、引き続き**モーダルミックス**を推進されたい。
⇒ **鉄道とバスによる共同経営区間の拡大**[p14]
木屋平ラクバス(デマンドバス)の本格運行開始[p16]
- いかにして**利便性を上げていくか**ということも課題。
⇒ **交通結節点の環境整備**[p19、p20]
- **情報発信が重要**だということを改めて感じた。
⇒ **DMVラッピング車両(牟岐線、高速バス)の運行**[p21]
県広報紙「OUR徳島」への特集記事掲載[p24]
- ラストワンマイルではなく**ファーストワンマイル**(まず出かけてもらう)の目線に取り組むべき。
⇒ **路線バス1日フリー乗車dayの実施**[p22]
- 公共交通に乗らないと維持存続できない瀬戸際まできていることへの危機意識を県民に対して醸成することが必要。**利用促進のキャンペーン**を実施すべき。
⇒ **公共交通利用促進リレーシンポジウムの開催**[p23]

II 次世代地域公共交通ビジョン推進委員会

利用者部会

第1回(R4.6.30開催) 徳島大学生10名(県内2名、県外8名)

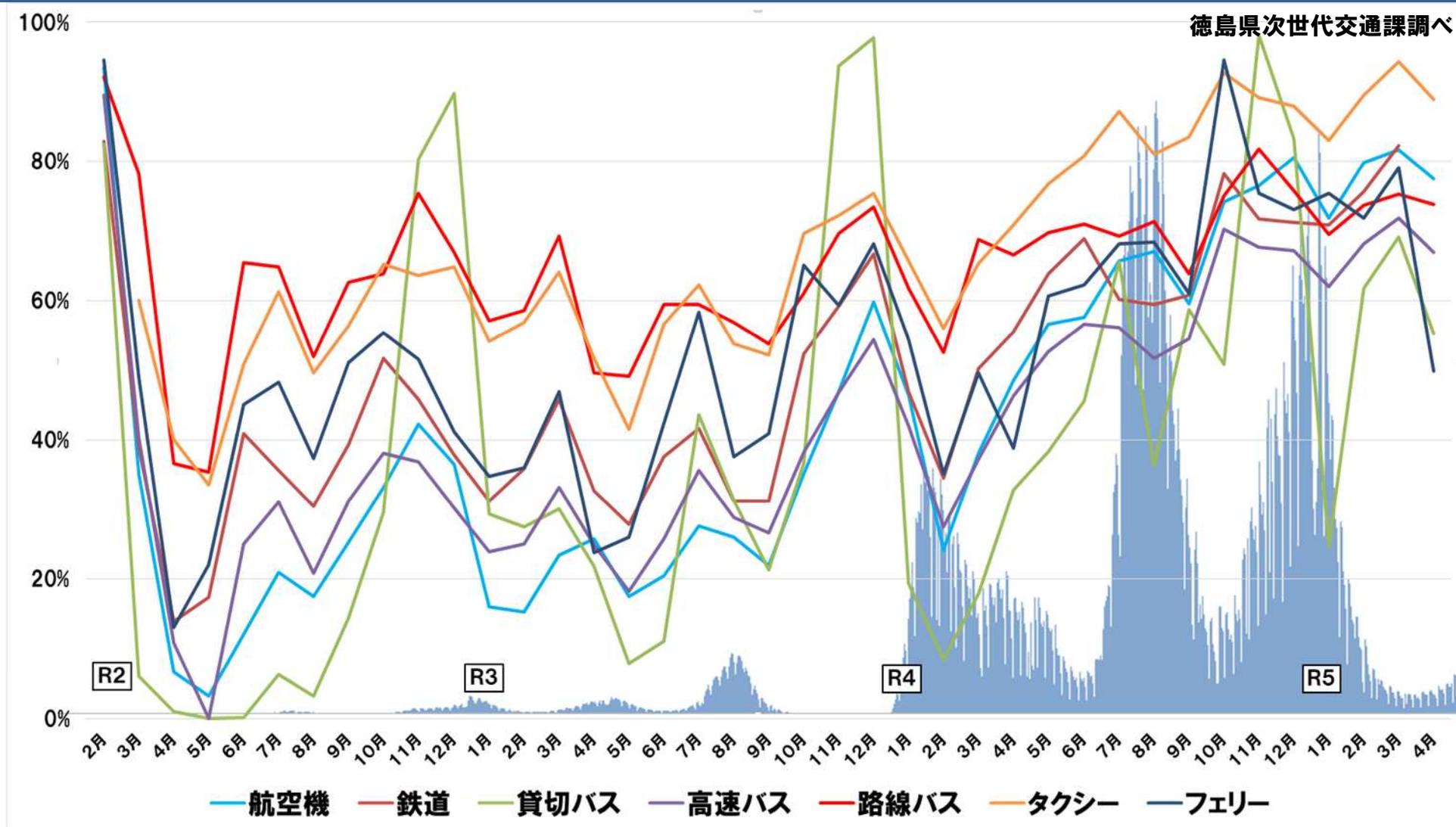
- 「**いまドコなん**」にアクセスするのが面倒。(地域に特化したアプリは利用しづらい。)
⇒バス情報のオープンデータ化(GoogleMapでルート検索が可能)
- **キャッシュレスを導入してほしい**。(小銭の心配・両替に抵抗感がある。ICカードが使えないことに驚いた。)
⇒新たなキャッシュレス決済サービスの実証実験[p17](再掲)
- 地域の人が公共交通の重要性を認識し、**危機感を共有**できたらいいと思う。
⇒公共交通利用促進リーシンポジウムの開催[p23](再掲)

第2回(利用者の声アンケート) 公共交通利用促進リーシンポジウム参加者

- 公共交通機関は利用したくても**時間が合わず利用できない**。
- **時間帯や運行方法の改善**で利用しやすい公共交通にしてほしい。
- 共同経営の取組により**高速バスに定期券で乗れる**のは大変助かる。
- **DMVに乗りに来てもらうためにはJR牟岐線は欠かすことができない**。
- 公共交通を残すためには、時代のニーズを把握し**常に進化し続ける**ことが必要。
- また**バス無料の施策**を行ってほしい。
- 「**乗ってのこそう公共交通**」の意識を自分からもさらに広めたい。

III ビジョンに基づく取組

公共交通の利用状況(令和元年比)



※棒グラフは、新型コロナウイルスの感染状況(イメージ)として、厚生労働省がまとめた1日の新規陽性者数をグラフ化してプロットしたもの

III ビジョンに基づく取組

新型コロナ対応での大型補正予算編成

臨時交付金を活用
約36億円

公共交通応援事業〔R2年6月補正予算〕

10億円

- ◆事業者が取り組む**感染防止**や**3密回避**に資する取組みを支援
- ◆回復期の需要喚起に備えた先行投資による**利用環境整備**を支援
- ◆新しい生活様式にマッチする**利便性向上**や**利用促進**、**収益アップ**につながる取組みを支援

公共交通利用促進事業〔R2年9月補正予算〕

2億円

- ◆公共交通の需要を喚起する「**とくしまプレミアム交通券(第1弾)**」の発行
- ◆「WITHコロナ」のスマートで便利な移動手段を創出する「**貸切バススマート利用応援事業**」

公共交通利用回復支援事業〔R3年1月補正予算〕

6億円

- ◆県民の公共交通利用への**不安感を払拭**するための取組みを支援
- ◆需要回復を図るための**利用促進**や**情報発信**、**新規利用者獲得**の取組みを支援
- ◆「**とくしまプレミアム交通券(第2弾、第3弾)**」の発行 等

公共交通スマート利用応援事業〔R3年9月補正予算〕

5.5億円

- ◆**県民に身近な鉄道やバス**が行う「**スマートライフ宣言**」の取組みを支援
- ◆アフターコロナを見据え、**DXによる利用促進**、**生産性向上**や**新たなサービスの提供**に繋がる取組みを支援

公共交通グリーンチャレンジ事業〔R4年2月補正予算〕

8.88億円

- ◆公共交通の**安全安心な運行**等の推進
- ◆「**2050年カーボンニュートラルの実現**」に向け、陸上輸送から海上輸送への転換を促す取組みを支援
- ◆「**とくしまプレミアム交通券(第4弾)**」の発行 等

公共交通利用促進事業〔R4年6月補正予算〕

4.1億円

- ◆「**とくしまプレミアム交通券(第5弾)**」の発行
- ◆貸切バス「**スマート利用**」応援事業



業務終了時の車内消毒



駅前バス乗場案内の整備



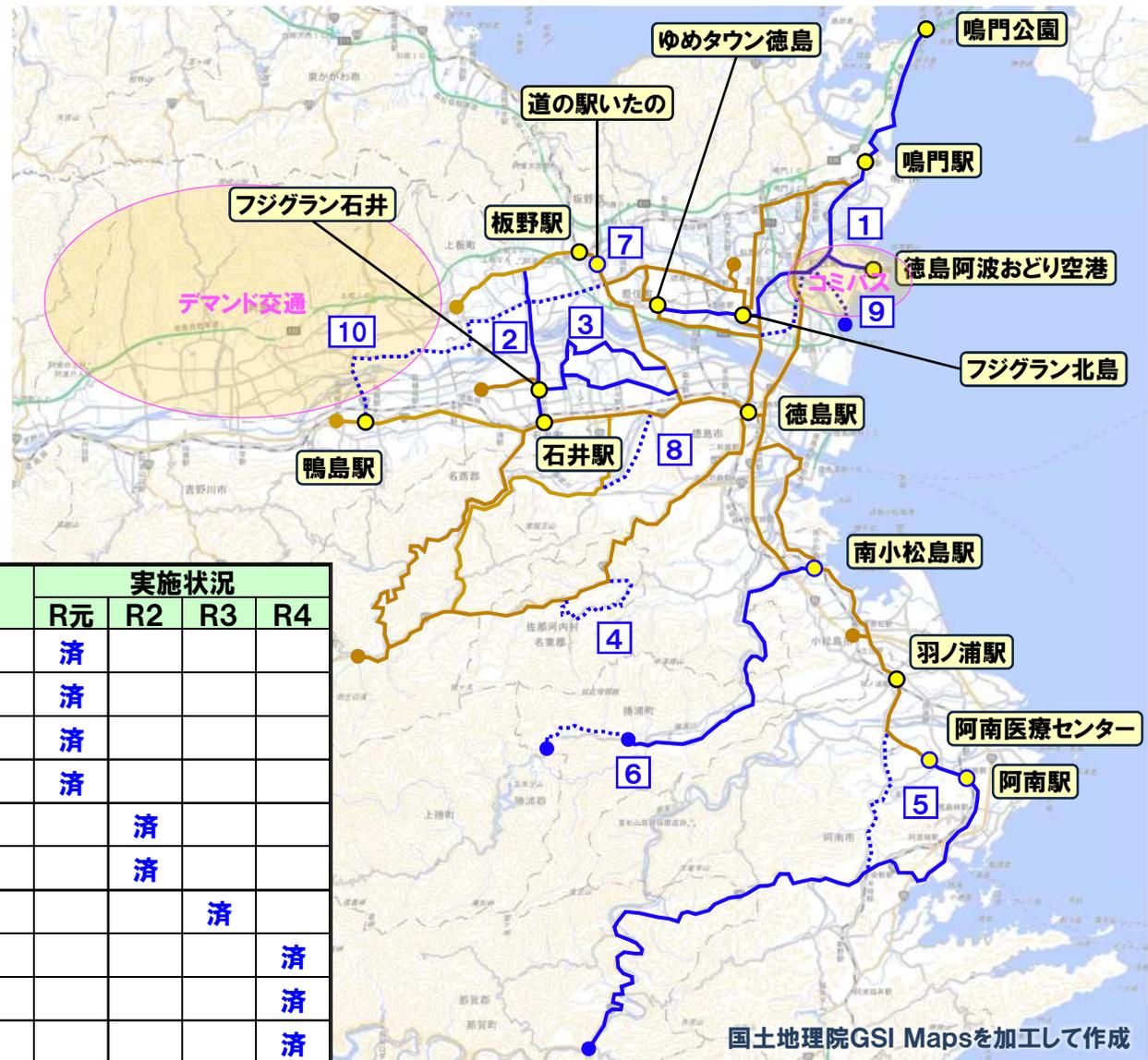
とくしまプレミアム交通券の発行

III ビジョンに基づく取組み

処方箋1

幹線系統バスの再編

徳島バス・各市町村



No	路線	再編内容	実施状況			
			R元	R2	R3	R4
1	鳴門藍住線	新たな路線の開設	済			
2	石井上板線	新たな路線の開設	済			
3	石井環状線	バス重複路線の再編	済			
4	佐那河内線	最適化(タクシーの活用)	済			
5	丹生谷線	長大路線の再編(阿南駅を起点)		済		
6	勝浦線	最適化(タクシーの活用)		済		
7	鍛冶屋原線	乗継ぎ拠点乗入(道の駅いたの)			済	
8	神山線(名東経由)	バス重複路線の再編				済
9	川内松茂線	最適化(コミバス等へのシフト)				済
10	二条鴨島線	最適化(デマンド交通へのシフト)				済

III ビジョンに基づく取組

処方箋1

幹線系統バスの再編①(令和4年10月)

徳島バス・徳島市・松茂町

「川内松茂線」の見直し

- ・利用の少ない**幹線バス**を廃止
- ・**フィーダー**によるネットワークの**最適化**



- 令和元年度からWG部会で議論
- 松茂町地域コミュニティバス**
 - ・令和3年5月から運行開始
 - ・利用者へのヒアリングを適時実施しニーズを把握
- 川内循環線**
 - ・徳島市運行(委託路線)
 - ・令和4年10月から、**新たに加賀須野地区**を運行
 - ・利用者(小学校)にあわせたダイヤ編成

III ビジョンに基づく取組

処方箋1

幹線系統バスの再編②(令和4年10月)

徳島バス

「二条鴨島線」の見直し

- ・利用の少ない区間の運行を**廃止**
- ・道の駅「いたの」を発着とする「**応神藍住線**」に再編



III ビジョンに基づく取組

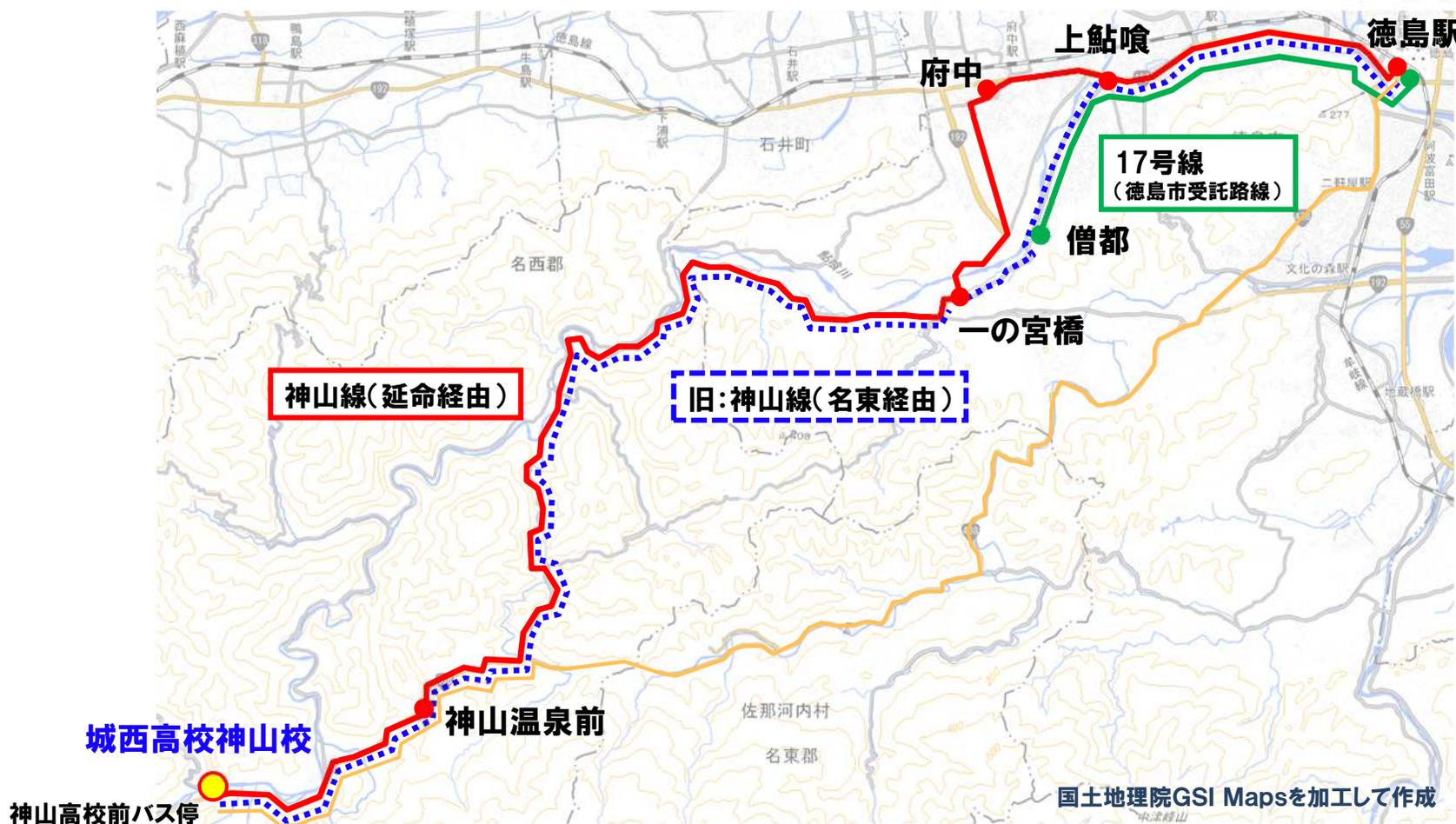
処方箋1

幹線系統バスの再編③(令和4年10月)

徳島バス

「**神山線**」の見直し

- ・経路の**大部分が重複**する神山線(名東経由・延命経由)を延命経由に**統合**



III ビジョンに基づく取組

処方箋1

鉄道とバスの連携強化

JR四国・徳島バス

独占禁止法特例法に基づく鉄道とバスの共同経営の拡大

フェーズ1 乗継ぎ連携(H31年3月～)

JR牟岐線のパターンダイヤ導入に際し、阿南駅以南で大幅減便が生じることを受け、県が調整役となって並行している高速バスの下道区間を地域旅客運送サービスとして乗降可能とした

フェーズ1 時刻表の一体化(R2年3月～)

JRの時刻表にバスダイヤを一体化して記載

フェーズ2 実証実験(R2年10月)

学生のJR定期利用者を対象に、高速バスの定額チケットでバスに乗車できる実証実験を実施



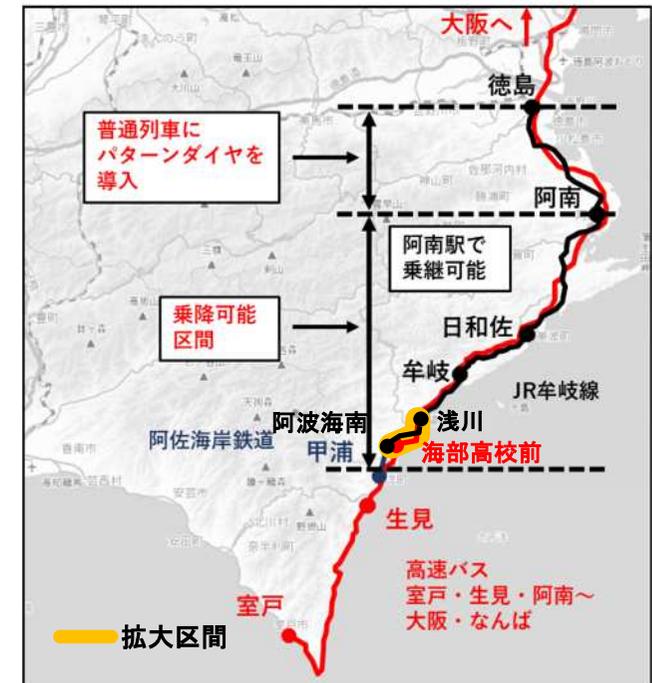
フェーズ2 運賃体系の一体化(R4年4月～)

独占禁止法特例法に基づく共同経営の認可を取得
JRからバスへの乗り継ぎの際の初乗り運賃を解消
JRの乗車券でそのままバスに乗車が可能に

【実績(共同経営区間を含む阿南～甲浦の高速バス利用者数)】
R3年度 541名 ▶ R4年度 2,077名 約3.8倍に増加】

フェーズ3 共同経営区間の拡大(R5年5月～)

対象区間:JR 阿南駅～浅川駅 → 阿南駅～阿波海南駅
徳島バス 阿南駅～浅川 → 阿南駅～海部高校前



III ビジョンに基づく取組

処方箋1

地域内交通ネットワークの維持充実

地域の実情に応じた地域内交通を維持



市町村	地域内交通	市町村	地域内交通	市町村	地域内交通	
徳島市	市営バス	美馬市	美馬ふれあいバス(デマンド)	牟岐町	協定路線(徳島バス南部)	
	委託路線(徳島バス)		木屋平ラクバス(デマンド)[R4.10]		高齢者タクシー助成	
	応神ふれあいバス(コミバス)		自家用有償(NPOこやだいら)		スクールバス	
	上八万コミュニティバス		スクールバス	美波町	協定路線(徳島バス南部)	
	高齢者等バス助成	三好市	市営バス		病院間無料バス	
	通学タクシー		協定路線(四国交通、三野交通)		高齢者タクシー助成	
鳴門市	福祉タクシー助成	勝浦町	高齢者等タクシー助成	海陽町	スクールバス	
	鳴門市地域バス		スクールバス		松茂町	町営バス
	協定路線(徳島バス)		買い物バス助成			協定路線(徳島バス南部)
	障害者支援施設送迎車の相乗りサービス		高齢者タクシー助成	協定路線(徳島バス南部)		
	高齢者等バス助成	路線バス廃止区間タクシー助成	高齢者タクシー助成			
小松島市	スクールバス	上勝町	スクールバス	北島町	スクールバス	
	協定路線(徳島バス)		町営バス		藍住町	地域コミュニティバス
	高齢者等バス助成		自家用有償(NPOひだまり)			定額タクシー
通学バス助成	高齢者等ボランティアタクシー助成		ぐるぐる福祉バス			
阿南市	路線バス(徳島バス阿南)	佐那河内村	スクールバス	板野町	高齢者タクシー助成	
	循環バス「ナカちゃん号」		コミュニティバス実証運行[R4.10~R5.3]		上板町	高齢者バス、タクシー助成
	高齢者等バス、タクシー助成		高齢者等バス、タクシー助成			生活交通バス定期券購入費補助
	通学タクシー	バス利用者無料タクシー	つるぎ町	つるぎ町コミュニティバス		
	ご近所ドライブパートナー	高齢者等バス、タクシー助成		剣山登山バス(季節運行)		
吉野川市	市営バス(美郷地区)	石井町	高齢者等バス、タクシー助成	東みよし町	通学タクシー	
	高齢者等タクシー助成[R4.7]		まちのクルマLet's(タクシー助成)[R5.4]		町営バス	
	スクールバス		高齢者定期券購入助成(3割→5割)[R5.4]		協定路線(四国交通)	
阿波市	あわめぐり(デマンド)		神山町	高等学校通学費助成	東みよし町	高齢者等タクシー助成
	障がい者(児)移動支援	スクールバス		高齢者移送サービス		
	スクールバス	町営バス		スクールバス		
那賀町		那賀町		協定路線(徳島バス南部)		
			自家用有償(社会福祉協議会)			
			高齢者バス、タクシー助成			
			スクールバス			

III ビジョンに基づく取組

処方箋2

新たな運行形態の導入

美馬市、神山町

美馬市 「木屋平ラクバス」 (実証運行R4.3.16～、本格運行R4.10.1～)

- 対象:木屋平地区住民とその家族
(要事前登録)
- 自家用有償旅客運送制度(道路運送法第79条)を活用した**デマンド型乗合交通**
- 自宅から病院・商店・公共施設・駅などへ乗り換えせずに移動できる



【利用者の声】
「買い物に出かけやすくなった」
「よく通院に利用しており、とても便利」

神山町 タクシー利用助成 「まちのクルマLet's」(R5.4.1～)

- 対象:神山町民
(住民票がある方、要事前登録)
- 乗車運賃(上限8,000円)の**85%を町が助成**(個人負担15%)
- 電話または地域アプリ「さあ・くる」で予約でき、乗車時に**マイナンバーカードで認証**



【利用者の声】
「家まで迎えに来てくれるのでありがたい」
「移動手段が増え、便利になった」

III ビジョンに基づく取組

処方箋3

つなぐ仕組みの構築

JR四国・徳島バス

スマホタッチ支払い・デジタル定期券

【実証期間：R4.11.16～R5.2.15】



○ バススマホタッチ支払い



- ・実証路線
JR四国：牟岐線 徳島駅～阿波海南駅
徳島バス：室戸・生見・阿南大阪線(県内乗降可能区間：阿南駅～甲浦)
丹生谷線(阿南医療センター前～川口営業所)
- ・乗降時にNFCタグにスマホをタッチするだけで、
スマホの高精度位置情報から乗降する駅・バス停を特定し、
クラウド上で運賃計算・決済処理を行う日本初のシステム
- ・JRとバスを乗り継ぐ場合、JR通し運賃で支払い可能

【実績：163名の方が延べ503回利用！】

利用者の声：「切符を買わずに利用できるのでとても便利」

○ スマホタッチ支払いデジタル定期券

- ・実証路線
徳島バス：丹生谷線(阿南医療センター前～川口営業所)
- ・事前にスマホを登録・決済するだけで指定区間の
学生定期券として使用可能(高校生限定)

つなぐ仕組みの構築

JR四国

JR四国チケットアプリ「しこくスマートえきちゃん」のサービス開始



○しこくスマートえきちゃん

- ・スマートフォンで「いつでも・どこでも」、「キャッシュレス」できっぷが買え、「きっぷ画面提示」で列車に乗れる
JR四国の新たなサービス
- ・利用対象エリア：JR四国全線および商品個別に指定した交通機関等

R4.11.28 サービス開始

取扱券種：特別企画乗車券

R5. 4. 1 サービス対象範囲拡大

取扱券種：乗車券,自由席特急券,定期券など

【利用状況：5月30日時点で登録者数**18,000人超**】

デジタル化・キャッシュレス化のニーズに対応し、
利用者の利便性を向上

III ビジョンに基づく取組

処方箋4

交通結節点の環境整備

鳴門市・小松島市・JR四国・徳島バスほか

鉄道駅・バス停留所の利用環境整備①

交通結節点の利便性向上



道の駅「くるくる なると」のバス停整備

R4.4.29乗り入れ開始

[鳴門線(中喜来経由)、立道線、鳴門大麻線]

事業主体:徳島バス、鳴門市

放置自転車の撤去による駐輪環境改善



放置自転車の撤去作業

(必要な手続きを経て実施)

R4.12.22作業実施

[中田駅、南小松島駅、赤石駅など]

実施主体:小松島市、小松島署、JR四国、
防犯協会ほか

III ビジョンに基づく取組

処方箋4

交通結節点の環境整備

那賀町

鉄道駅・バス停留所の利用環境整備②

バス待合環境の整備(新築)



上那賀地区 桜谷バス停留所 新築

R4年度完成

事業主体: 那賀町

(徳島県利用環境改善モデル事業補助金活用)

バス待合環境の整備(建替)



木頭地区 西宇バス停留所 建替

R4年度完成

事業主体: 那賀町

(徳島県利用環境改善モデル事業補助金活用)

III ビジョンに基づく取組

処方箋5

新たな需要の創出(DMVの利用促進)

JR四国・徳島バス・阿佐海岸鉄道

DMVとはたらくのりものフェスタの開催

(R4.8.6、8.7 イオンモール徳島)



DMV1周年記念イベントの開催

(R4.12.25 阿波海南文化村)



DMVラッピング列車・バスの運行

(R4.11.27に行われたラッピング列車出発式)



(R4.11.27ラッピングバスが運行を開始)



III ビジョンに基づく取組

処方箋5

新たな需要創出(フリー乗車企画)

徳島県・徳島市・徳島バスほか

路線バス1日フリー乗車dayの実施(県内初)

誰でも無料で路線バスに乗車できる「1日フリー乗車day」を実施 (R5.3.5)

徳島バスでは利用者数が普段の約**1.9倍**に増加!

利用者の声

「久しぶりに家族でバスに乗っておでかけができた。」
「バスに乗るきっかけになった。また実施してほしい。」

夏休み子ども1日フリー乗車券の発売

小中学生を対象に、徳島バス、徳島市バスが、**1日乗り放題**になるフリー乗車券を発売

期 間: R4.7.20~8.31(夏休みにあわせて実施)

価 格: 小学生100円、中学生200円

販売実績: 小学生約**2,000枚**、中学生約**1,800枚**

主 催: 徳島地区渋滞対策推進協議会

日	月	火	水	木	金	土
			7/20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31	8/1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

地域で支える意識の醸成

徳島県地域公共交通協議会

公共交通利用促進キャンペーン

公共交通利用促進リレーシンポジウムの開催



県民に地域公共交通について考える機会としていただくため、「**乗って のこそう!**」をキャッチコピーとしたシンポジウムを県内3エリアで開催

第1回 **南部エリア** (R4.12.4)

会場:阿波海南文化村(海陽町)

テーマ:**新たな交通モデルによる
利用促進**

参加者数:約170名

第2回 **西部エリア** (R5.2.5)

会場:三好市池田総合体育館

テーマ:**中山間地域における
公共交通の維持・確保**

参加者数:約100名

第3回 **東部エリア** (R5.3.5)

会場:JRホテルクレメント徳島

テーマ:**人・地域・未来をつなぐ
公共交通**

参加者数:約110名



マイレール・マイバス意識の醸成のため、地域住民と一緒に考える機会に!

III ビジョンに基づく取組

処方箋6

地域で支える意識の醸成

徳島県

■ 県広報誌「OUR徳島」を活用した啓発



R2年12月号



R4年10月号

■ 公共交通利用促進ポスター展 (県庁ふれあいセンター)

展示期間: R5.3.6~3.17



地域で支える意識の醸成

○「JR鳴門線に関する意見交換会」の開催

鳴門市(第1回:R4.7.31、第2回:R5.3.12)



○『JR四国:牟岐線を考える

「首長トップセミナー」』の開催

阿南市、牟岐町、美波町、海陽町
(第1回:R4.11.5、第2回:R5.2.19)



○小学校での乗車教室等

阿南市、藍住町ほか

○交通エコライフキャンペーン

「四国まるごと公共交通利用促進
キャンペーン2022」に合わせて実施
主催:徳島地区渋滞対策推進協議会、徳島県



○地域と協働で駅的环境美化等

小松島市、石井町ほか



○観光列車のおもてなし

三好市、つるぎ町ほか

IV ビジョン策定効果(行政内部)

徳島県内の計画策定状況

地域公共交通計画(網形成計画)策定市町村(令和5年3月末)

市町村	策定期期	市町村	策定期期
徳島市	令和2年3月	美馬市	令和2年3月
鳴門市	令和5年2月	三好市	令和4年3月
小松島市	平成29年3月 令和5年3月(次期計画)	那賀町	令和5年3月
阿南市	令和4年5月	つるぎ町	平成29年3月 令和4年3月(次期計画)
阿波市	平成30年3月 令和5年3月(次期計画)	東みよし町	令和4年5月

徳島県(令和4年7月策定)※幹線系統バスに特化



○徳島県次世代地域公共交通ビジョンURL

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kendozukuri/doro/5033535/>

○徳島県次世代地域公共交通ビジョン推進委員会URL

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kendozukuri/doro/5043802/>

○徳島県地域公共交通協議会URL

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/kendozukuri/doro/5051599/>

徳島県 公共交通

